

中国総合通信局長表彰

1 「電波の日」関係

(電波利用の発展に貢献し、その功績が顕著な個人又は団体)

(1) 個人：4件

(敬称略)

氏名	功績の概要
田野 哲 (国立大学法人岡山大学大学院 自然科学研究科 教授)	デジタル同報系防災行政無線に関する検討会座長として卓越した指導力で報告書を取りまとめ関係省令改正に寄与するなど防災行政無線の普及に多大な貢献をされました。
永田 誠 (鳥取県漁業無線局 局長)	長年にわたり鳥取県漁業無線局長として所属船舶の航行安全に尽力するとともに漁業無線の効率的な運用のため積極的に調整するなどその発展に多大な貢献をされました。
藤井 紘司 (中国地域テレビ受信者支援センター センター長)	長年にわたり中国地域テレビ受信者支援センターにおいて周知・相談・難視聴対策業務に従事し中国地域における地上放送のデジタル化の完遂に多大な貢献をされました。
門井 登志雄 (中国地域テレビ受信者支援センター 次長)	長年にわたり中国地域テレビ受信者支援センターにおいて周知・相談・難視聴対策業務に従事し中国地域における地上放送のデジタル化の完遂に多大な貢献をされました。

(2) 団体：3件

団体名	功績の概要
第七管区海上保安本部 門司海上保安部 (代表：海上保安部長 増田 正人)	海上における無線通信の重要性を深く認識し不法無線局を排除するために共同取締りを積極的に実施し電波利用の秩序維持に多大な貢献をされました。
日本ケーブルテレビ連盟中国支部 (代表：支部長 今岡 余一良) 注：現支部長で5月27日に開催される 総会で改選予定	ケーブルテレビのデジアナ変換サービスの実施と円滑な終了に向け会員への理解醸成と積極的な取組の促進により地上放送デジタル化の完遂に多大な貢献をされました。
広島県電波適正利用推進員協議会 (代表：会長 上野 雅弘)	電波適正利用の重要性を深く理解し積極的な周知広報活動を通じて地域の良好な電波利用環境の維持に多大な貢献をされました。

2 「情報通信月間」 関係

(情報通信の発展に貢献し、その功績が顕著な個人又は団体)

(1) 個人：1件

(敬称略)

氏名	功績の概要
土橋 哲彦 (パソコンムプラザU B E)	e-ネットキャラバン講師として多数の講座を実施し青少年のインターネットリテラシー向上に尽力するなど情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。

(2) 団体：5件

団体名	功績の概要
南部町 (代表：町長 坂本 昭文)	健康管理や防災・減災に関する取組の普及展開を図るためなんぶスマートライフプロジェクト推進事業を実施しICT利活用の推進に多大な貢献をされました。
新見市教育委員会 (代表：教育長 中田 省吾)	教育の情報化の必要性を深く認識し新見市内の全中学校へICT環境の整備を図るなど教育分野におけるICT利活用の推進に多大な貢献をされました。
広島修道大学 (代表：学長 市川 太一)	ICTが地域社会の発展に貢献することを深く認識し学生が地域活性化策を調査・研究する活動に取組みICT利活用の推進に多大な貢献をされました。
一般社団法人岡山中央総合情報公社 (代表：理事長 定本 一友)	森林資源の保全と活用を図るICTプラットフォーム構築・普及展開プロジェクトを実施し地場産業を活性化するなどICT利活用の推進に多大な貢献をされました。
石見ケーブルビジョン株式会社 (代表：代表取締役社長 今井 聖造)	e-ネットキャラバンの趣旨に賛同し多数の講座で講師を務めるなどインターネットの安心・安全利用の普及発展に多大な貢献をされました。